

鉄道ジャーナル

1

2006
No.471



もくじ

特集●日本縦断 JR 新型特急電車

美しい風土とスタイリッシュな列車

JR 特急電車 '06 五嶋健次／レイルマンフォトオフィス 18・34

列車追跡シリーズ SPECIAL 日本縦断 JR 特急電車乗りくらべ

かもめ22号 鶴通孝／山崎友也 24

ソニック31号 鶴通孝／山崎友也 44

しおかぜ16号 蛸原宏／目黒義浩 52

しらすぎ5号 杉浦誠／目黒義浩 60

あずさ24号 平賀尉哲／目黒義浩 68

スーパー白鳥14号 蛸原宏／久保田敦 76

◆連載 始発列車 真島満秀 11

定時運転をめぐる日本社会の錯覚

2分の遅れをなぜ謝るのか? 三戸祐子 84

橋梁流失などで存亡の淵に

台風被害で全面運休つづく高千穂鉄道 栗原隆司 87

◆地方鉄道レポート 21

伊豆箱根鉄道駿豆線 鈴木文彦／金盛正樹 90

ドイツ～スイス～イタリア～オーストリア SLにLRT 世界遺産鉄道も

ヨーロッパ鉄道大旅行 南正時 98

◆鉄道政策ニュースを読む

平成16年度決算 東京メトロと首都圏の都市型第三セクター 佐藤信之 105

RAILWAY TOPICS 108～113

SL<パレオ>は18年1400回を超えた

多彩なルートで奥深い秩父鉄道 種村直樹 114

秩父鉄道写真コンテスト(SL部門)入賞発表 119

◆電鉄 往年の名車をクローズアップ 21

阪急電鉄2300系 東京工業大学鉄道研究部 120

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 125

RAILWAY REVIEW 再び「ジパング倶楽部」について 種村直樹 157

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 49

冬のシベリア鉄道 秋山芳弘 127

変貌する北の大地を走る サハリン鉄道の近況 徳田耕一 132

切手から垣間見る北朝鮮鉄道の世界 小牟田哲彦 140

香港ディズニーランドが開園 地下鉄の支線が乗入れ開始 編集部 137

中国鉄路 長春に残る東清鉄道の面影 須田修 137

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 138

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 46

能勢電鉄の現状と輸送力増強の軌跡 佐藤信之 146

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (57) 齋藤雅男 158

BUS CORNER 143

編集・発行者 竹島紀元

発行所 ㈱鉄道ジャーナル社

表紙デザイン 唯野信廣

表紙写真 山崎友也

編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

印刷所 凸版印刷(株)

JRが発足して18年となり、JR世代の特急車両はじつに30系列にも及ぶ。国鉄時代の車両は標準化思想のもとに、機械的な違いはあっても接客設備面や外観上の差異は少なく、それが全国的な「馴染み」として人気を得ていた。一方、JRの新車は、各社のサービス方針や、線区条件をことごとく反映させて、限定的な投入を行ってきた結果、構造や性能、そして最も注目される姿形はさまざまなバリエーションを擁するに至っている。その面では、各地に出向いてその地域や線区ならではの列車に乗るという楽しみが生まれた。だが、一方では身の回り以外の列車は知らないという事態が生じることも無理からぬことで、各社自慢の列車も知名度の面では埋もれがちなようだ。また、整備された高速道路網の前に、昔ながらのルートに縛られた在来線特急の条件は厳しく、スピードアップの効果も限られてしまう一面がありそうだ。今後もレベルアップをねらう各社それぞれの「背水の陣」とも言える挑戦が実を結んでほしいものである。

RAILWAY TOPICS Headline

■JR貨物M250系が「ブルーリボン賞」受賞

■「AMBITIOUS JAPAN!」キャンペーン終了

■横浜市営地下鉄3000S形新車営業開始

■長野電鉄8500系3両編成2本が営業開始

■福井鉄道に元名鉄の低床車モ800形登場

■叡山電鉄700系の車体塗装を一新

■「けいはんな線」で近鉄車両が初走行

■日本鉄道賞は鉄道貨物協会と井原鉄道

■ハイブリッド気動車を実用化

■JR東日本と東武鉄道の直通運転は3月から

■JR東海が在来線の特急料金値下げ

■徳島エリアに新型気動車を導入

■ふるさと銀河線のバス転換が決定

■東武伊勢崎線・日光線に新型50050系

■名鉄が中部国際空港駅の線増工事を着工

■土佐くろしお鉄道宿毛駅が営業再開

■西鉄が初のステンレス車3000形を導入

少数形式プロフィールガイド 126

RJ ESSENTIAL 154

WIDE LENS 150

新刊紹介 155

DIARY 2005/10 156

鉄道記事ざっくばらん 156

CONTENTS 168

タブレット 170

こちら「ジャーナル編集部」/次号予告 172

鉄道ジャーナル

2

2006

No.472



もくじ

特集●東北新幹線と12月ダイヤ改正

疾走する東北新幹線 久保田敦 18

E2系増備でサービス改善

東北新幹線の現状と12月ダイヤ改正のねらい 鶴通孝／久保田敦 26

東北新幹線の裾野で静かに変貌してゆく

駅を訪ねて 白石蔵王／くりこま高原／新花巻 蛸原宏／目黒義浩 38

JR東日本 12月10日ダイヤ改正の概要 編集部 46

列車追跡シリーズ-555 最後の普通急行列車

きたぐにの眠らない夜 蛸原宏／助川康史 50

急行列車はどこへ走る 五嶋健次 62

一般形気動車で孤星を守る急行つやま 蛸原宏／目黒義浩 70

◆連載 追分旅情 真島満秀 11

◆鉄道政策ニュースを読む

鉄道の公共性とは 佐藤信之 77

◆地方鉄道レポート 22

上田電鉄別所線 鈴木文彦／金盛正樹 80

スイス屈指の観光路線

ゴールデンパス・ライン 原口隆行／三浦幹男 88

RAILWAY TOPICS 96～102

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 48

大阪港トランスポートシステムの路線の経営移管 佐藤信之 103

◆電鉄 往年の名車をクローズアップ 22

京王電鉄6000系 東京工業大学鉄道研究部 106

「サイクルトレイン」が走る上毛電鉄

小春日和に赤城南麓めぐり 種村直樹 112

photo INOI world 小雪の峠 猪井貴志 94

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 111

RAILWAY REVIEW 安全に規制緩和は必要か? 種村直樹 149

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 50

カラチ環状線の再生 秋山芳弘 118

南アフリカ共和国 ケープタウンの「メトロレール」

アフリカ最南端の電車に乗る 石原豊一 124

通電線／火龍溝線／陶楡線 袋小路ルートの魅力

中国東北の枝線三態 須田修 126

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 132

ICE1車両のリニューアルが進行中 132

樺太の鉄道 帝国燃料興業(株)内幌鉄道 加藤冽 134

◆「列車追跡」の魅力を語る 大石和太郎／竹島紀元 140

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (58) 齋藤雅男 150

BUS CORNER 137

編集・発行者 竹島紀元

発行所 朝鉄道ジャーナル社

表紙デザイン 唯野信廣

表紙写真 久保田敦

編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

印刷所 凸版印刷(株)

東北新幹線が誕生したのは1982年6月で、最初は大宮ー盛岡間の暫定開業という形であった。1985年3月に東京都に踏み入れて上野開業、そして東京駅に達したのは1991年6月のことである。それから11年後の2002年12月に盛岡ー八戸間が開業したが、この間には新在直通運輸路線の山形新幹線と秋田新幹線も誕生し、東北全県に足跡を印すまでに成長した。当初は緑のラインの200系のみであったが、車両の面でも非常にバラエティゆたかに変化した。その一方、車両性能や構造上の違い、山形新幹線分岐の福島駅の制約に加え、上越・長野新幹線とも競合する東京口など厳しい条件が多いのも特徴である。その中でニーズに即して巧みに組まれたダイヤは複雑なパズルのようであるが、2005年12月ダイヤ改正で列車の配列パターンが大きく変更された。速達列車の強化とともに、その速達効果を広範囲に波及させる接続体系の構築など、これまでの施策が一つにまとまった完成形のダイヤとも言えそうである。この東北新幹線を柱にしたダイヤ改正の様子を探ってみたい。

RAILWAY TOPICS Headline

■DF200形増備車が100代の車号で登場

■東武50000系2次車・50050系が登場

■東急世田谷線に「玉電カラー」電車が復活

■京急700形全廃 先頭車は琴電譲渡予定

■愛知環状鉄道の100系がさよなら運転

■近鉄の新しい団体専用列車に15200系

■JR西日本321系が12月1日に営業開始

■JR西日本207系の車体帯が321系と同じに

■ICOCAとPiTaPaが相互利用を開始

■「くまげら編成」は赤が基調色に

■五日市線開業80周年記念イベントを実施

■高山本線の復旧に本格着工

■福知山駅付近の立体交差化工事が完成

■ゆりかもめの延長開業は3月27日

■長野電鉄で5年ぶりの大幅なダイヤ改正

■南海和歌山港線3駅を廃止 イベント実施

少数形式のプロフィールガイド 117系 117

RJ ESSENTIAL 大都市交通センサス 146

WIDE LENS 142

新刊紹介 155

DIARY 2005/11 148

鉄道記事ざっくりばらん 148

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル」編集室、次号予告 164

鉄道ジャーナル

3

2006
No.473



もくじ

特集●東名阪 三つの中央線

ダイナミック中央線 助川康史 18

JR東日本中央線の現在

TOKYOエキサイティングライン 鶴通孝／助川康史 26

JR東日本 中央線の沿革と現在の輸送体系 および進行中のプロジェクト 脇幸広 34

都市鉄道に成長したJR東海の中央線

名古屋を背負うセントラルライン 鶴通孝／目黒義浩 44

名古屋圏の輸送を担う

神領車両区を見る 平賀尉哲／目黒義浩 54

大阪市営地下鉄中央線「ゆめはんな」に期待をかける

大阪の街と港と山と 鶴通孝／目黒義浩 60

列車追跡シリーズ-556

上り寝台特急出雲 不遇の晩節 蛭原宏／久保田敦 70

◆連載 駅は見ていた 真島満秀 11

◆地方鉄道レポート 23

福島交通飯坂線 鈴木文彦／米屋浩二 82

◆鉄道政策ニュースを読む

速報 千葉都市モノレールの経営再建計画(案) 佐藤信之 90

APTA展示会とダラスの都市交通 佐藤芳彦 92

パリのトラム 竹原あき子 96

◆新型車両プロフィールガイド

東武鉄道50050系電車 高木誠 98

JRグループ 3月ダイヤ改正の概要 102

RAILWAY TOPICS 104~109

のどかな「フライ」、ローカルライン

関東平野を行く東武小泉線 種村直樹 110

◆ローカル私鉄をたずねて 島原鉄道 寺田裕一 115

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 49

埼玉高速鉄道の岩槻延伸に関する提言 佐藤信之 147

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 119

photo INOI world 冬の旅立ち 猪井貴志 120

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 51

イタリアの高速鉄道 秋山芳弘 122

進化するイタリアの高速車両 三浦幹男 128

旅客列車は年3回…世界最高地点を行く

アンデス中央鉄道(前) 小牟田哲彦 130

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 136

Ilha Formosa 麗しき島—台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (59) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 139

編集・発行者 竹島紀元
発行所 (株)鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 助川康史
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛭原宏
印刷所 凸版印刷(株)

東京・名古屋・大阪の三大都市圏に、それぞれ「中央線」を名乗る鉄道路線がある。東京と名古屋については、鉄道創業期に国土軸の一つとして両都市を結ぶべく敷設された幹線に含まれ、海沿いの東海道本線に対して内陸の中央高地を経由する。このため、ここに意味する「中央」は日本国土の中央を指す壮大な名称である。この中央本線の両端部で、JR東日本とJR東海により都市圏輸送が行なわれている。東京の中央線は、昔から日本の通勤輸送の筆頭に挙げられる路線で、近年はダイヤ改善が進み、見慣れた車両の置換えも発表された。名古屋の中央線は国鉄末期から頻度向上を目指して急速な充実を遂げ、昨年の「万博輸送」も大きな話題だった。一方、大阪の中央線は市営地下鉄の路線で、街路から命名された名前は、江戸時代からの市街中心部を走る意味をもつ。実際は比較的地味な路線であったが、臨海部と京阪奈学研都市という最近の大いなる発展地区を結ぶことになり、延伸路線の開業も間近に控え、にわかに話題に富んできた。活気ある都市の鉄道を見比べよう。

RAILWAY TOPICS Headline

- JR貨物は2006年度に機関車25両を新造
- 京葉線・武蔵野線の103系が引退
- JR東海が浜松工場で大規模復旧訓練
- 高山本線飛騨古川—角川間が運転再開
- 大阪環状線でオレンジ色201系運転開始
- 阪急5000系のリフレッシュ工事進行中
- 東武800系・850系ワンマン運転車登場
- 2007年にPASMO登場 Suicaと共通化
- 羽越本線で特急列車が脱線 5人死亡
- 201系の試作車900代が全車廃車に
- リニアの高温超電導磁石搭載試験が終了
- 会津鉄道に東武乗入れ用新型気動車
- 東武伊勢崎線で3月18日にダイヤ改正
- 東京メトロが地震発生後の対応を見直し
- 富山ライトレールの車両愛称名が決定
- 台風被害で高千穂鉄道が経営を断念

DIARY 2005/12 150

鉄道記事ざっくばらん 150

RAILWAY REVIEW 種村直樹 151

少数形式のプロフィールガイド 413系 138

RJ ESSENTIAL トワイライトエクスプレス 146

WIDE LENS 142

新刊紹介 157

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」/次号予告 164

鉄道ジャーナル

4

2006
No.474



もくじ

特集●雪と氷の鉄路 北海道

雪と光の競演 久保田敦 18

列車追跡シリーズ-557 夜行特急オホーツクの白い旅路

幻想の夜汽車 鶴通孝／久保田敦 28

特急おそろ誕生から45年

道内優等列車網の移り変わり 五嶋健次 38

港町函館にイカした電車が走る 蛸原宏／目黒義浩 48

函館都市圏ローカル輸送の現状

前途険しい道南の大地 蛸原宏／目黒義浩 54

ふるさと銀河線 最後の冬 鶴通孝／久保田敦 66

◆連載 春の風 真島満秀 11

寝台特急く出雲も牽引した DD54形式ディーゼル機関車 塚本雅啓 78

◆地方鉄道レポート 24

真岡鐵道 鈴木文彦／沖勝則 84

新宿－東武日光・鬼怒川温泉間 直通特急を運転 90

LRTをめぐる新たな展開 ―採算性を超えて 宇都宮浄人 91

RAILWAY TOPICS 96～101

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 50

横浜新都市交通の現状 佐藤信之 102

明暗一手引き受けの三河線

名鉄ローカル線の素顔拝見(上) 種村直樹 105

◆電鉄 往年の名車をクローズアップ 23

近畿日本鉄道8000系・8400系 東京工業大学鉄道研究部 110

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 115

photo INOI world ライトニングサン 猪井貴志 116

◆新連載 鉄道・幾春秋 平野雄司 146

大井川鐵道顧問白井昭氏とともに

阿里山森林鐵道「シェイ、再見!」 櫻井寛 118

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 52

クロアチアの旅 秋山芳弘 124

旅客列車は年3回…世界最高地点を行く

アンデス中央鐵道(後) 小牟田哲彦 130

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 136

上海の地下鉄に環状ルートの4号線が開通 勝田吉彰 137

Ilha Formosa 麗しき島―台湾

高速鐵路 建設のあゆみ (60) 齋藤雅男 150

BUS CORNER 139

編集・発行者 竹島紀元

発行所 (株)鉄道ジャーナル社

表紙デザイン 唯野信廣

表紙写真 久保田敦

編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

印刷所 凸版印刷(株)

北海道が最も美しく見えて多くの観光客が訪れるのは初夏のようだが、その一方、厳冬期も道外では容易に接することのできない気候に見舞われる。ときに人を寄せ付けない厳しさであるが、これこそ北海道ならではの風土であり、酷寒の中で走り続ける鉄道にはたくましさを感じる。しかし、もともと広大な地域に人口もきわめて少ないという特殊条件にあり、主要都市間輸送と一部の都市圏輸送が、他のすべてを支える状況となっている。それ以外は切迫の度を増し、3月のダイヤ改正では、昔は広大な土地を移動するのに欠かせない存在であった代表的夜行列車2系統が、季節を限定した臨時運転となる。一方、国鉄改革時に道内唯一の第三セクター鉄道としての道を選んだ北海道ちほく高原鉄道が、やはりローカル輸送だけでは立ち行かなくなり4月に廃止される。また一つ北海道の素顔に接する機会が失われるということは残念だが、残される鉄道にもまだまだ魅力があふれている。厳しい姿だからこそ、その中に大いなる価値と独特の感動を見出せるようにも思える。

RAILWAY TOPICS Headline

■JR貨物北海道支社のDD51が赤い新塗装に

■北総鐵道に新型通勤車7500形が登場

■JR貨物が12月改正で石油列車を速達化

■樽見鐵道が新型軽快氣動車を1両投入

■神戸空港開港でポートアイランド線延伸

■JR九州くはやとの風>が新編成に

■国土交通省が踏切の総点検を実施

■小樽駅舎が国の登録有形文化財に

■JR 6社の年末年始輸送 6年連続で増

■羽越本線が25日ぶりに運転再開

■東海道本線蒲郡駅の高架化が完成

■アーバンネットワークのダイヤを見直し

■横浜環状鐵道の車両デザインが決定

■江ノ電に新形式車 新500形デビュー

■伊豆急「リゾート21」第1編成が引退

■土佐くろしお鐵道 普通列車を大幅減便

DIARY 2006/1 148

鐵道記事ざっくばらん 148

RAILWAY REVIEW 種村直樹 149

RJ ESSENTIAL 地震発生時の運転規制 147

WIDE LENS 142

新刊紹介 155

CONTENTS 159

タブレット 162

こちら「ジャーナル」編集室、/次号予告 164

鉄道ジャーナル

5

2006
No.475



もくじ

特集●航空と鉄道 競合の行方

新幹線 のぞみ 未来へ——！ 18

厳しさを増す航空対新幹線

神戸空港の衝撃 鶴通孝／目黒義浩 24

神戸空港開港までのあゆみ 佐藤信之 40

既存交通と対峙する北国の第三種空港 大館能代空港／庄内空港

東京へ飛ぶ 白銀の翼 蛸原宏／目黒義浩 46

地域振興に貢献する能登空港の素顔 平賀尉哲／沖勝則 60

変わりゆく名古屋の航空輸送

中部国際空港の開港一周を振り返る 杉浦誠 65

◆連載 鉄路の詩 真島満秀 11

電化から30年余 新型車両導入で活気づく総武本線

北総の春 潮騒の道 蛸原宏／久保田敦 68

◆地方鉄道レポート 25

わたらせ渓谷鐵道 鈴木文彦／金盛正樹 80

◆鉄道政策ニュースを読む

国の特別会計をめぐる議論 道路整備特別会計を中心に 佐藤信之 87

◆新型車両プロフィールガイド

JR東日本 E721系500代 一般形交流電車 菊地隆寛 90

RAILWAY TOPICS 95～101

360km/h超！ FASTECH360 試験走行を公開 95

◆電鉄 往年の名車をクロースアップ 24 (最終回)

北総鉄道7000形 東京工業大学鉄道研究部 102

なぜ 蒲郡線と三河湾を忘れたのか！

名鉄ローカル線の素顔拝見(下) 種村直樹 106

◆ローカル私鉄を訪ねて 熊本電気鉄道 寺田裕一 111

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 115

photo INOI world 夢一夜 猪井貴志 116

◆連載 鉄道・幾春秋 (2) 平野雄司 146

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 53

スロベニアの旅 秋山芳弘 118

長春駅から西へ東へ…… 地球一周分の線路を旅して

中国鉄路生活 5年間の雑感(前) 須田修 124

台湾の鉄道の変貌を見る 徳田耕一 128

樺太の鉄道 樺太東線敷香ゆき急行列車と敷香築港計画 加藤冽 133

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 136

トリノオリンピックの観客輸送に鉄道が活躍 137

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (61) 齋藤雅男 150

BUS CORNER 139

編集・発行者 竹島紀元
発行所 ㈱鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 目黒義浩
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏
印刷所 凸版印刷(株)

今春、神戸空港と新北九州空港が開港を迎えたことは、衝撃的な出来事である。どちらも大きな背地を抱え、利便性と潜在需要の高さで前評判も高かった。一方、ローカル空港の中には発着便数がきわめて少ないところもあるとはいえ、地元自治体による手厚い支援策がとられ、その意味ではこちらも地元密着の度を強め、空の旅を身近なものにしている。航空と新幹線の競争はかねて注目を集める要素であったが、新幹線がシェアの維持と拡大を図るためには、いまや270～300km/hレベルでの勝負を余儀なくされる時代であろう。しかし、スピードの競争が熾烈になればなるほど利用者にとって選択の決め手は自然と別の要素がふくらんでくる。訴求効果の大きな価格、ビジネスシーンで重視される頻度、それからソフトのサービス、付加価値のあり方が行方を左右する。利用者の一度身に付いた習慣を変えさせるには相当な労力を必要とするから、いったん選ばれたものを固定化させる戦略もさまざまに練られている。航空が鉄道を意識するように、鉄道も手強いライバルのもつメンタリティに思いを致す必要がある。

RAILWAY TOPICS Headline

- 東武100系が2月24日に新宿まで初入線
- 「湘南電車」113系を房総ローカルに転用
- JR東日本首都圏地区183系の廃車と転配
- 京王9000系に地下鉄乗入れ用10両編成
- 樽見鉄道が貨物列車運行を3月末で廃止
- JR西日本富山港線を廃止 4月にLRT開業
- <こまち>が9年間で2,000万人輸送
- 常磐線中電にもグリーン車連結
- 水郡線に新型気動車キハE130系を投入
- 東海道新幹線東京駅・新大阪駅を改修
- JR東海の在来線ICカードは「TOICA」
- 境線に「ねずみ男列車」が仲間入り
- 三陸鉄道のレトロ調「くろしお号」が引退
- 秩父鉄道に6000系クロスシート車登場

DIARY 2006/2 148

鉄道記事ざっくばらん 148

RAILWAY REVIEW 種村直樹 149

少数形式のプロフィールガイド キハ41 138

RJ ESSENTIAL モバイルSuica 147

WIDE LENS 142

新刊紹介 155

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 164

鉄道ジャーナル

6

2006

No.476

もくじ



編集・発行者 竹島紀元
発行所 ㈱鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 目黒義浩
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛭原宏
印刷所 凸版印刷㈱

特集●3.18 春のダイヤ改正

2006.3.18 春のダイヤ改正 ハイライト 中井精也 18

列車追跡シリーズ-558 日光・鬼怒川から都心直通特急の背景と成算

東武特急スペースシア 新宿入城 鶴通孝／久保田敦 28

新宿乗入れの一方

背水の陣で臨む東武鉄道 より便利・快適に列車系統を刷新 蛭原宏／目黒義浩 40

列車追跡シリーズ-559 東京ー鳥取の新しいルートを拓くサンライズリレー号

サンライズ出雲&スーパーいなば 蛭原宏／目黒義浩 50

厳しい競争に向けた東海道・山陽新幹線の3月18日改正 60

◆連載 交差の視角 真島満秀 11

◆地方鉄道レポート 26

豊橋鉄道渥美線 鈴木文彦／金盛正樹 62

JR東日本での線路故障と工法 佐藤信之 71

成田アクセス・新線開業・混雑緩和・バリアフリー

大規模改良工事が進む日暮里駅 74

地域とともに走り始めた和歌山電鐵貴志川線の表情

いちご電車をよろしく 鶴通孝／助川康史 78

◆大手民鉄 一世代前の標準系列ラインアップ

小田急電鉄1000形 東京工業大学鉄道研究部 84

◆新型車両プロフィールガイド 西日本鉄道の高品質次世代車両

3000形の概要 西日本鉄道(株)鉄道事業本部工務部車両課 88

RAILWAY TOPICS 92~99

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 51 北九州高速鉄道

北九州都市モノレール線の経営改革 佐藤信之 101

謎と不思議の多い旧民鉄連合体

飯田線とのおつき合いも半世紀(上) 種村直樹 104

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 100

photo INOI world 孤高の墓標 猪井貴志 110

鉄道・幾春秋(3) 平野雄司 138

米国の空港アクセス乗り比べ 佐藤芳彦 112

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 54

クアラルンプール 秋山芳弘 116

イギリスの連結2軸ディーゼルカー ペーサーでめぐるローカル線 宮田進 122

面目を一新したパナマ運河鉄道に乗る 慶田昭 126

長春駅から西へ東へ… 地球一周分の線路を旅して

中国鉄路生活 5年間の雑感(後) 須田修 127

変わりゆく北京南駅と通勤車 勝田吉彰 130

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 134

樺太の鉄道 日魯沢の軍用鉄道 加藤冽 136

Ilha Formosa 麗しき島ー台湾

高速鉄路 建設のあゆみ(62) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 139

華やかにデビューするものの一方で役目を終えて消えるものが交錯するのは、ダイヤ改正のつねである。今回は首都圏で施策的に大きな話題の特急列車が誕生した。東京ー日光間のルートは、かつて国鉄と東武鉄道がライバル関係にあったところだが、そこに直通運転する列車が生まれた。JRは各社とも誕生以来、次々と利便性を引き上げて、私鉄との棲み分けとも言えた状態を熾烈なライバル関係に変えてきた。しかしこの直通特急は、互いにメリットが共通化すれば、以前の関係などにこだわらず出て出る姿勢が強く感じられる。それだけに鉄道を現代に維持する厳しさを物語るものであり、同時に実施された東武鉄道の改正内容にも合理化がうかがえる。東海道・山陽新幹線はくのぞみ>の増発を行ない、利便性向上という形で新幹線の強さをアピールして新空港にわく航空の攻勢を迎え撃つ。一方で、存在が薄くなるばかりの寝台特急はさらに削減され、代替に、別の列車とのリレーという形態が生まれた。ねらいどおりの効果を発揮するか注目の集まるところである。

桐と動輪 C58 283よ永遠に

(再録) 檀上完爾 146~149

RAILWAY TOPICS Headline

■FASTECH360Z 公開

■JR東日本の通勤形連接車E331系が落成

■E217系45両が横須賀線から東海道線へ

■小田急の初代地下乗入れ車9000形引退

■東急に田園都市線〜大井町線直通急行

■「ゆりかもめ」の有明ー豊洲間が延伸開業

■江ノ島電鉄の新車500形連接車が登場

■鉄道博物館展示のナハネフ22形を大宮に搬入

■伊豆急行「リゾート21」第1編成が引退

■近鉄「けいはんな線」が3月27日に開業

■開業間近の富山ライトレールが試運転

■ハイブリッド車体傾斜システムを開発

■JR貨物鳥栖貨物ターミナル駅が開業

■鹿児島鉄道廃止届提出 西鉄宮地岳線の一部も

DIARY 2006/3 150

鉄道記事ざっくばらん 150

RAILWAY REVIEW 種村直樹 151

RJ ESSENTIAL 大人の休日倶楽部 109

WIDE LENS 142

新刊紹介 157

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル」編集室、/次号予告 164

鉄道ジャーナル

7

2006
No.477

もくじ



編集・発行者 竹島紀元
発行所 ㈱鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 目黒義浩
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛭原宏
印刷所 凸版印刷㈱

特集●JR 東京圏輸送の現状

電車でめぐる

東京の灯 再発見 山崎友也 18

JR東日本／首都圏 通勤・近郊形8,000両の動静 白土裕之 27

東京圏ならではの着席、サービス 鶴通孝／目黒義浩

1 拡大する2階建てグリーン車とグリーン車Suicaシステム 38

2 混雑をよそに快適通勤 ライナー&特急列車 44

JR東日本 新型通勤・近郊形電車のプロフィール 秋田宏 50

E331系一般形直流電車 田原雅幸 59

開業から半年余 2期目の通勤新線

つくばエクスプレスの展望 蛭原宏／中井精也 64

◆連載 終着駅哀歌 真島満秀 11

今冬の豪雪による鉄道の被害を見る 永瀬和彦 76

◆鉄道政策ニュースを読む

鉄道の補助金と国・地方財政 佐藤信之 82

◆地方鉄道レポート 27

大井川鐵道大井川本線 鈴木文彦／沖勝則 86

走り始めた富山ライトレールの偉大な一歩

ようこそ ポートラム 鶴通孝／沖勝則 94

タコマ・リンク 運賃フリーへの挑戦 宇都宮淳人 99

◆新型車両プロフィールガイド

四国旅客鐵道1500形気動車 滝英将 102

RAILWAY TOPICS 106～111

日本の鉄道の変容を見つめて

「レビュー」33年395回の終局 種村直樹 112

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 118

鉄道・幾春秋(4) 平野雄司 154

◆ローカル私鉄を訪ねて 長野電鉄 寺田裕一 119

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 52

新北九州空港とアクセス鉄道構想 佐藤信之 142

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 55

ボヘミア横断紀行 秋山芳弘 123

ダーズリン・ヒマラヤン鉄道に乗る 岡田徹也 128

キューバ国鉄の車両たち 松尾彦孝 131

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 136

樺太の鉄道 東満洲産業(株)幌炭炭専用軌道 加藤洸 140

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (63) 齋藤雅男 156

BUS CORNER 147

「東京圏はつねに大きく変化し続ける」との実感をより強く感じるのが、最近のJRの車両交代劇や新施策ではないだろうか。しばらく前まで日常的に接していた旧国鉄の代表的通勤・近郊形車両が、軽量・高機能のステンレス車両のE231系に置き換わり東京圏の標準車両となった。編成両数も長く、運行本数も多いために所要車両数は他社や他地域を圧倒的に凌ぐボリュームでまさに首都圏を席卷するという表現が似つかわしい。一方で標準的な姿が確立されたかと思えば、さらなるチャレンジをうかがわせる新機軸の車両も登場し、今後の道筋を占うようでもある。また、着席サービスの在り方にも圧倒的な需要を背景に独特の姿が見られ、グリーン車が急速な展開を見せている。JR以外に目を転じると、近年では稀有なビッグプロジェクトとして開通した「つくばエクスプレス」が順調な定着を見せ、沿線の発展にはずみをつけている。これらをあわせて、東京自体の力を鉄道を通じて見せ付けられる思いがする。歩みを止めない東京の鉄道は、日本の鉄道の牽引役であり続ける。

RAILWAY TOPICS Headline

- 北海道ちほく高原鉄道を廃止
- DMVの順方向連結走行試験を開始
- 新宿駅配線変更でサザンテラス口使用開始
- 元小田急HiSE車8両を長野電鉄に搬入
- 福井鐵道で元名鉄軌道線の低床車が再起
- 京阪天満橋駅工事で発着番線を変更
- JR四国8000系のリニューアルが佳境に
- 交通博物館が5月14日限りで閉館
- ドラえもん海底ワールドは今年8月限り
- 世界初の燃料電池車両を開発
- 北陸・湖西線の一部直流化は10月21日
- 中部地方最後の腕木式信号機を復元
- 名鉄は2010年にICカード乗車券導入

少数形式のプロフィールガイド キハ54 146

WIDE LENS 150

新刊紹介 155

2006年4月の出来事 155

CONTENTS 165

タブレット 166

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 168

〔おことわり〕 RAILWAYREVIEW DIARY 鉄道記事ざっくばらんは、都合により休載とさせていただきます。

鉄道ジャーナル

8

2006
No.478

もくじ



編集・発行者 竹島紀元
発行所 (株)鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 目黒義浩
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛭原宏
印刷所 凸版印刷(株)

特集●JR京阪神都市圏輸送の現状

大阪の水と光とレール 山崎友也 18

安全性向上計画 西日本旅客鉄道株式会社 28

アーバンネットワークの現状

西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部運輸部 電気部 車両部 31

今秋 京阪神と北びわこ・敦賀が直結

滋賀のアーバンネットワークを見る 蛭原宏／目黒義浩 34

アーバンネットワーク 2006年3月改正

通勤・近郊形電車の現状 編集部／久保田敦／目黒義浩 44

変貌する播州平野の輸送サービス

アーバンネットワークの外縁を歩く 蛭原宏／目黒義浩 52

大阪駅改良のアウトライン 編集部 62

人の流れは水のごとく移ろいやすきもの

京阪間「競合」の実態 鶴通孝／目黒義浩 65

◆連載 みどりなす旅路 真島満秀 11

◆大手民鉄 一世代前の標準系列ラインアップ

阪急電鉄7000系 東京工業大学鉄道研究部／松本洋一 74

◆地方鉄道レポート 28

七尾線／のと鉄道 津幡一七尾一穴水 鈴木文彦／米屋浩二 78

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究(番外)

津軽鉄道と五能線 佐藤信之 86

2007年夏デビュー 東海道・山陽新幹線 N700 公開試運転 94

RAILWAY TOPICS 98～103

天竜川沿いに長野県を北へ

飯田線とのおつき合いも半世紀 (中) 種村直樹／沖勝則 108

◆鉄道政策ニュースを読む

平成18年3月期 JR各社の決算 佐藤信之 104

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 114

鉄道・幾春秋(5) 平野雄司 150

ニュージーランド南島横断鉄道に乗る

トランツ・アルパイン紀行 青木栄一 115

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 56

オーストリア北東部 秋山芳弘 122

オリンピックを機に発展・充実

ギリシャ アテネの都市鉄道 高橋敏昭 128

アテネのトラム開業直後の思い出 皆藤譲治 132

ICE バイエルン線が開業 東原昭彦 133

アンデス山中 標高3,000mを駆けるナロートレイン

ペルーのワンカベリカ線 小牟田哲彦 136

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 141

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄道 建設のあゆみ(64) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 142

京阪神都市圏の鉄道網は、東京圏と双壁をなす大都市圏ならではの稠密な路線網とは言えサービスの実態は大きく異なっていた。京阪神三都をはじめ主要都市間に並行・競合路線が形成されていたからで、多くのエリアで利用する鉄道を選択することができ、それが鉄道事業者がサービスの品質を向上させる動機にもなり、利用者の関心と厳しいチェックを招いた。しかし以前と比べると全体としての鉄道の利用者数はやはり減少傾向にある。並行区間の競合関係は相変わらず厳しいが、鉄道に付帯しての新しいサービスの模索や都市圏輸送そのもののエリアを広げる施策も見られる。鉄道間の伝統的な競争の上に立ち、より使い勝手のよい鉄道を目指す取組みを拾った。

RAILWAY TOPICS Headline

- 新鶴見機関区にEF210形を新造投入
- 相鉄ダイヤ改正で快速運行時間帯を拡大
- 伊豆急行8000系にクモハ8250形登場
- 春の<SL北びわこ号>はC57形が牽引
- 高松琴平電鉄の旧型車5両が現役を引退
- 西鉄3000形2両編成も営業運転開始
- GW輸送は3年連続でプラスに
- JR東日本～三陸鉄道 春の相互直通運転
- 上野発宇都宮・高崎線全列車にグリーン車
- 485系快速<くびき野>を6両編成に増強
- エクスプレス予約を博多まで全線に拡大
- 滋賀県栗東で新幹線新駅工事に着工
- 東京メトロ 9月から有楽町線に新車
- 相鉄～JR～東急直通線整備構想を申請
- 桃花台線の代替バスは9月19日から運行
- PiTaPa導入路線を近畿以外にも拡大

少数形式のプロフィールガイド キハ52 113

WIDE LENS 146

新刊紹介 151

2006年4月の出来事 151

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集部」/次号予告 164

鉄道ジャーナル

9

2006
No.479



もくじ

特集●国鉄型ディーゼル車両の活躍

北のDL 久保田敦 18

健闘つづくDD51と新鋭DF200

北海道のディーゼル機関車 鶴通孝／久保田敦 27

宇津峠に挑むキハ52の旅

米坂線の国鉄型気動車 平賀尉哲／山崎友也 40

列車追跡シリーズ-560 185系気動車 2両編成で阿蘇を越え球磨川をさかのぼる

九州横断特急 蛸原宏／助川康史 48

九州横断特急から乗り継ぐテーマパーク型列車 明治の香り いさぶろう 58

国鉄DL 40年のあゆみ

日本のディーゼル機関車 駒澤信勝 62

(鉄道ジャーナル1972年11月号から再録)

魅惑の風土と列車のアンサンブル 大ヒットのクルージングトレイン

リゾートしらかみの魅力とは 蛸原宏／中井精也 72

◆連載 梅雨空に歌う 真島満秀 11

◆地方鉄道レポート 29

岳南鉄道 鈴木文彦／金盛正樹 84

◆鉄道政策ニュースを読む

平成17年度 大手民鉄の決算 (1) 佐藤信之 92

◆新型車両プロフィールガイド

東京メトロ10000系電車 増尾秀和 96

JR東日本 上野口普通列車のグリーン車を増強

7月8日ダイヤ改正の概要 編集部 100

RAILWAY TOPICS 102～107

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 52

東北新幹線・新青森延伸時 想定ダイヤ 佐藤信之 108

食事に恵まれないローカル線

飯田線とのおつき合いも半世紀 (下) 種村直樹 112

◆ローカル私鉄を訪ねて

近江鉄道 寺田裕一 117

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 121

鉄道・幾春秋 (6) 平野雄司 150

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 57

ウィーン都市圏 秋山芳弘 122

セネガルの首都ダカールからマリの首都バマコへ

西アフリカの国際ローカル列車 石原豊一 128

スリランカ鉄道ツアー

インド洋に浮かぶ宝島 櫻井寛 132

郊外鉄道・登山鉄道の路面区間について

スイスの併用軌道考 鈴木毅一 138

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 141

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (65) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 143

編集・発行者

発行所

表紙デザイン

表紙写真

編集スタッフ

印刷所

竹島紀元

(株)鉄道ジャーナル社

唯野信廣

久保田 敦

宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

凸版印刷(株)

国鉄動力近代化により一時期はディーゼル車両が相当の比率を占めた日本であるが、電化や、貨物列車・客車列車の縮小で、様子は大幅に変化した。東京では車両基地や貨物駅の入換用機関車でなければ見る機会はなく、他の大都市でも大幅に減った結果、現在はまさに電車で席巻された状況にある。しかし、北海道や四国で今も広域的な幹線輸送を担っており、このほかにも幹線の一部やローカル線に非電化路線は存在する。いわゆる地方路線が主体のため、歳月を重ねた国鉄型車両もまだ多い。最近ハイブリッド車などの話題も聞こえてくるが、急速な時代変化の中でもディーゼル車両には懐かしい世界と、鉄道の力強さが残されているのではないだろうか。

RAILWAY TOPICS Headline

■<SLずらん号>は9月10日に最終走行

■隅田川駅への南千住貨物支線が復活

■4両編成12本に増強された名鉄2000系

■福井鉄道の旧型車12両が引退 廃車に

■205系28両を本線緩行から阪和線に転用

■平成筑豊鉄道が懸賞付き定期券を発売

■川重が電池搭載路面電車を実用化へ

■来年2月 房総半島にSL列車が復活

■山手線にデジタルATCを導入

■<トロッコファミリー号>の運転を終了

■豊肥本線に新観光列車を投入

■東急がダイヤ改正 目黒線で急行を運転

■横浜市営地下鉄の愛称名を決定

■阪急神戸・宝塚線で10月にダイヤ改正

■広島電鉄の被爆電車2両が引退

■鹿児島市電が新しい超低床電車を導入

思い出の国鉄鋼製客車 1 オハ31形式 111

RJ ESSENTIAL

スーパーグリーンシャトル列車 116

WIDE LENS 146

新刊紹介 151

2006年6月の出来事 163

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 164

鉄道ジャーナル

10

2006
No.480

もくじ



編集・発行者

発行所

表紙デザイン

表紙写真

編集スタッフ

印刷所

竹島紀元

(株)鉄道ジャーナル社

唯野信廣

長根広和

宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

凸版印刷(株)

特集●夜行列車を考える

夜汽車の思い出 18

東京発1往復となって16か月の九州ブルートレインを追う

その後の特急「富士」 蛸原宏／助川康史 26

寝台急行銀河 ハレの旅路

今夜こそはの実乗87% 鶴通孝／長根広和 38

新宿へ そして新宿から夢と日常を乗せて...

眠らないムーンライトえちご 蛸原宏／目黒義浩 48

特急あさかぜから半世紀の盛衰

夜行列車ものがたり 五嶋健次／松尾論 56

◆連載 夏のドラマチックステーション 真島満秀 11

10年目を迎えた三陸名物 真夏のマラソン列車

リアス・シーライナーと駆け抜けた400.4km 蛸原宏／久保田敦 68

有人吗? くうねる上海 鍋倉紀子 78

◆地方鉄道レポート 30

樽見鉄道 鈴木文彦／米屋浩二 82

◆鉄道政策ニュースを読む

平成17年度 大手民鉄の決算(2) 佐藤信之 90

鉄道輸送の安全の確保のための制度改正について 中野智行 94

羽越本線不通で貨物列車の迂回・代行輸送を実施 97

阪急電鉄9000系 神戸線新形式車両 98

RAILWAY TOPICS 100～105

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 54

小田急グループの箱根戦略 野中祥史 106

◆大手民鉄 一世代前の標準系列ラインアップ

東武鉄道10000系列 東京工業大学鉄道研究部 109

銚子電鉄も交えてなつかしい味わい

房総の鉄道ぐるりひと回り(上) 種村直樹 114

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 119

鉄道・幾春秋(7) 平野雄司 150

撫順の流線形電車 平山徹 120

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 58

マレー半島南部の旅 秋山芳弘 123

復活トラムの街

クライストチャーチ 電車運転士の日 Roy Sinclair 130

活気ある北アフリカのLRT 石原豊一 136

樺太の鉄道 大泊港と大泊駅移転改修工事 加藤洸 138

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 141

Ilha Formosa 麗しき島—台湾

高速鉄路 建設のあゆみ(66) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 143

新幹線や飛行機など「現代の主力」の拡大とともに、かつて長距離輸送の必然であった夜行列車は活躍範囲が狭まり、すでに数えるほどとなってしまった。一部の特別な性格のものを除くと、さらに本数が限られるとともに凋落傾向が止まらない。今年は夜行特急の嚆矢として「あさかぜ」が運転を開始して、ちょうど50年の節目にあたる。「あさかぜ」自体は廃止されたが、当時の勇姿とその後の隆盛の時期を振り返りながら、改めて寝台特急をはじめとする夜行列車の現状と今後を考えてみたい。撤退ばかりで楽しみな話題が聞かれないのは寂しく、東西の主要幹線に1本ずつくらいは鉄道ならではの時を過ごせる列車をなんとか開発し育ててほしいものである。

RAILWAY TOPICS Headline

■宗谷本線に夏臨〈はなたび利尻〉を運転

■会津DCで485系特急〈あいづ〉を運転

■和歌山電鐵に本格「いちご電車」デビュー

■烏山線に臨時快速 上野からDD51形で直通

■豊肥本線に新観光列車〈あそ1962〉登場

■JR九州キハ220形にニュータイプ200代

■TOICAは11月25日にサービス開始

■東海道本線でダイヤ改正 快速を増強へ

■北陸本線に往年の急行〈くずりゅう〉復活

■東武1800系が隅田川花火臨電に活躍

■東京メトロ丸ノ内線ホームドア使用開始

■8月で湯田中のスイッチバックを廃止

■三岐鉄道が北勢線に冷房車を導入

■阪神が近鉄線乗入れ対応の新車を投入

■琴電長尾線にも元京急の大型冷房車投入

思い出の国鉄鋼製客車 2 スハ32形式 142

RJ ESSENTIAL 駅ナカ 156

WIDE LENS 146

新刊紹介 151

2006年7月の出来事 151

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 164

鉄道ジャーナル

11

2006
No.481



もくじ

特集●JR 20年目の駅のすがた

古くて新しい 心の上野駅 米屋浩二 18

知られざる北の玄関

JR貨物 隅田川駅の現在 蛸原宏／助川康史 28

わかりやすく ご利用いただきやすい 駅づくり 矢口昌紀 42

ステーションルネッサンスの展開 内藤貢 44

請願駅の地元負担 東海道新幹線南びわ湖駅の場合 佐藤信之 46

駅の構内配線 あれこれ 塚本雅啓 51

明治の風格 関西本線島ヶ原駅 目黒義浩 56

駅募集团体輸送の変容を探る

駅長と行く旅は、どこへ… 鶴通孝 58

◆新連載 日本縦断各駅停車 東京から西へ① 鶴通孝／目黒義浩 63

◆連載 天空の景観 真島満秀 11

特急はまかぜ&臨時快速 余部鉄橋を行く

あまるベロマン 蛸原宏／猪井貴志 74

◆地方鉄道レポート 31

神岡鉄道 鈴木文彦／中井精也 86

◆鉄道政策ニュースを読む

平成17年度決算 東京メトロと首都圏の都市型三セク鉄道 佐藤信之 94

JR 東海在来線のスタンダード

勢力を拡大する 313系電車 編集部 97

RAILWAY TOPICS 100～105

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 55

富山のライトレール文化 佐藤信之 106

◆デザイン小話 されど吊革 110

2005年度 私鉄車両のうごき 東京工業大学鉄道研究部 112

さすが首都圏 きめ細かなダイヤ

房総の鉄道ぐるりひと回り (下) 種村直樹 116

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 115

鉄道・幾春秋 (8) 平野雄司 150

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 59

シンガポール 秋山芳弘 121

海拔 5,068m の峠を越えてチベットの拉薩へ

青蔵鉄路全線走破! 前編 目黒義浩 127

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 140

Ilha Formosa 麗しき島——台湾

高速鉄路 建設のあゆみ (67) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 143

編集・発行者

発行所

表紙デザイン

表紙写真

編集スタッフ

印刷所

竹島紀元

(株)鉄道ジャーナル社

唯野信廣

真島満秀

宮原正和／三浦衛／鶴通孝

杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏

凸版印刷(株)

JRが発足して約20年が経過するが、この間に
じつは駅の姿が大きく変化した。昔は列車に
乗降したり荷物・貨物を取り扱う場所として
設備といえばその用途に集約された。また、
列車の運行管理は駅を介して行なわれ、駅長
は列車運行を司る役目を負っていた。しかし
現在の駅は客貨分離され、都会の旅客駅は人
が集まる場所ゆえに大幅に発想を転換し、自
動化や省力化などで生み出されたスペースが
注目の新業態と言える商業施設などに生まれ
変わっている。一方、列車の運行管理も集中
制御化によって通常は駅の手を介さない例が
多く、駅員の人数も以前より大きく減ってい
る。営業と運転の両面から以前との違いを探
てみると、鉄道の変化までがよく見える。

RAILWAY TOPICS Headline

- 上野ー水戸間にEF58形牽引の臨時快速
- 小田急50000形が「ブルーリボン賞」受賞
- 東急8590系が東横線から大井町線へ
- 身延線の両運車クモハ123形を置換え
- 阪急の新車9000系が神戸線で営業開始
- 川重が電池駆動路面電車 走行試験に成功
- DMVが来春に営業運転を開始
- 水戸線でE531系の運転を開始
- 2007年秋 京浜東北線にE233系を投入
- 敦賀直流化でJR西日本がダイヤ改正
- トロッコ車両をアンパンマン車両に改装
- 折尾駅を高架化へ ホームを同一平面へ
- 京成船橋駅付近の下り線を高架に切替え
- 西武特急レッドアローが全車禁煙へ
- 阪神・山陽が10月にダイヤ改正
- 長崎に鉄道・バス共通の一日乗車券

思い出の国鉄鋼製客車 3 オハ35形式 142

WIDE LENS 146

新刊紹介 156

2006年8月の出来事 156

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 164

鉄道ジャーナル

12

2006

No.482

もくじ



編集・発行者 竹島紀元
発行所 阪鉄道ジャーナル社
表紙デザイン 唯野信廣
表紙写真 山崎友也
CG製作(合成) 安達義寛
編集スタッフ 宮原正和／三浦衛／鶴通孝
杉浦誠／平賀尉哲／蛸原宏
印刷所 凸版印刷(株)

特集●関西私鉄ネットワークの再編

関西私鉄 名場面 久保田敦 18

JR新駅開業を迎え撃つ 阪神・阪急の高品質サービス

大阪と神戸の間地点 **夙川を歩く** 蛸原宏／久保田敦 28

阪急電鉄 10月ダイヤ改正の概要 阪急電鉄(株)都市交通事業本部 42

阪急・阪神の経営統合の意味 佐藤信之 49

ライバルからチームメイトへ

阪急・阪神の思い出 吉川文夫 54

阪神三宮・近鉄奈良 直通運転へ

西大阪延伸線への期待 鶴通孝／久保田敦 60

◆連載 おーい、雲！ 真島満秀 11

◆連載 **日本縦断各駅停車** 東京から西へ② 鶴通孝／目黒義浩 69

◆地方鉄道レポート 32

明知鉄道 鈴木文彦／目黒義浩 80

◆鉄道政策ニュースを読む

平成19年度予算概算要求 佐藤信之 88

RAILWAY TOPICS 91～97

10月21日 新快速電車が敦賀まで直通 9月23日に直流切換え 91

◆鉄道・軌道プロジェクトの事例研究 56

福井鉄道の輸送改善 佐藤信之 98

2005年度 私鉄車両のうごき(続) 東京工業大学鉄道研究部 104

乗り多かった水戸線からスタート

関東平野のJR線大外周めぐり(上) 種村直樹 108

◆ローカル私鉄を訪ねて **水間鉄道** 寺田裕一 113

少し前の昭和の回想 懐かしの鉄道風景 久保敏 141

思い出の国鉄鋼製客車 4 オハ35形式(続) 142

鉄道・幾春秋(9) 平野雄司 150

シリーズ◆世界の鉄道めぐり 60

カンボジアの旅 秋山芳弘 117

再び海拔 5,068m の峠を越えて西安へ

青藏铁路全線走破! 後編 目黒義浩 123

MILANO 新旧が共存するイタリア ミラノの都市鉄道 佐藤彦彦 136

Overseas Railway Topics 秋山芳弘 134

Ilha Formosa 麗しき島—台湾

高速鉄路 建設のあゆみ(68) 齋藤雅男 152

BUS CORNER 143

伝統とともにサービスにも定評のある関西私鉄、阪急と阪神との経営統合により、この10月1日に阪急阪神ホールディングスを持株会社として、両社は歴史的な再スタートをきった。阪急と阪神は、これまで長年にわたりライバル関係にあり路線の雰囲気や企業風土も大きく異なっていた。統合にあたり、それぞれの持ち味を生かしてゆくことされるが、流通やホテル部門から始まる融合策は、鉄道事業に及ぶことも十分に考えられる。今後の変化への関心は高い。一方、阪神西大阪延伸線や京阪中之島新線という新線建設も進められ、関西私鉄のネットワークが拡大、新たな需要を生み出すものとして期待もされている。ICカード乗車券の展開も目ざましく、この分野でも相互乗入れが広がってゆく。大阪圏における未来はダイナミックに変貌してゆくことだろう。伝統のサービスを維持しつつ新たな魅力を築いていってほしいものだ。

RAILWAY TOPICS Headline

- 中央快速線用の新型電車E233系が落成
- 鉄道総研で燃料電池電車が試験走行
- 長野電鉄1000系新特急車が試運転開始
- 相模鉄道にモヤ700形入換用電車が登場
- 桃花台新交通「ピーチライナー」廃止
- 近鉄の高速電気検測車「はかるくん」登場
- 阪急5000系5001編成をリフレッシュ
- 第5回日本鉄道賞は富山ライトレール
- 仙台空港アクセス鉄道が締結式を挙行
- JR東海 リニア線延伸で3,500億円投資
- JR西日本キヤ141系総合検測車が登場
- 門司機関区にEH500形を新造配置
- 東急元住吉駅が高架駅にリニューアル
- 地下鉄直通口マンスカーはMSE
- 日暮里・舎人線の車両が完成
- 近鉄伊賀線が来年に第三セクター化へ

WIDE LENS 146

新刊紹介 151

2006年9月の出来事 151

CONTENTS 161

タブレット 162

こちら「ジャーナル編集室」／次号予告 164

(巻末付録)鉄道ジャーナル主要目次 2006